



BRITA Japan 株式会社
2017年8月3日

JIS12 項目中 9 項目で浄水性能アップ
新世代浄水カートリッジ「MAXTRA+(マクストラプラス)」
2017年8月24日(木)発売
～浄水性能アップでBRITAのおいしさパワーアップ!～



ドイツ生まれの家庭用浄水器メーカーBRITA Japan 株式会社(東京都中央区、代表者:マイケル・マギー)は、従来の浄水カートリッジ「MAXTRA(マクストラ)」の性能をパワーアップしてリニューアルした「MAXTRA+(マクストラプラス)」を2017年8月24日(木)より発売します。

「MAXTRA+(マクストラプラス)」は、主要ろ材の活性炭を新開発、活性炭粒子(マイクロカーボンパールと呼ぶ)を微細化することで、従来のろ過カートリッジとの比較で約20%の表面積アップを実現、浄水性能アップを図りました。また、内部構造に革新的なマイクロフローテクノロジーを採用しており、マイクロカーボンパール(活性炭粒子)内の無数の細孔(活性炭粒子表面にある非常に微細な穴)とイオン交換樹脂の働きで、水を通しながら塩素や鉛、水垢といった、味や、匂い、健康に影響を与える物質を強力に除去します。JIS基準では12項目もの物質を除去可能で、今回の改良では、その12項目中9項目での大幅な性能アップを達成しています(*1 自社調査)。

また、事前に行った味覚テスト(*2 自社調査)では、約70%の味覚判定士が、「MAXTRA+(マクストラプラス)」は、従来の「MAXTRA(マクストラ)」より一層おいしくなった」と判定しています。

新世代の「MAXTRA+(マクストラプラス)」は、従来の全てのBRITAポット型浄水器製品(*クラシックカートリッジ対応製品を除く)にも対応するため、すでにBRITA製品をお持ちの方はそのままお使いいただけます。従来通り、カートリッジ1個で200Lの水を浄水することができ、約8週間(1日3.5L使用の場合)ご使用いただけます。また、外形デザインは、シャープなラインや角を減らし、日常的に使いやすく親しみやすいカタチを実現しました。

BRITAは今後も、より多くのお客様に手軽においしい水を提供出来るよう、製品改良を進めてまいります。

*1 JIS S3201 試験に基づき、300L 浄水時の従来 MAXTRA(マクストラ)と MAXTRA+(マクストラプラス)の除去率を比較。テスト項目 12 項目中下記 9 項目で性能アップ。(BRITA Japan 調査)
(総トリハロメタン、2-MIB、CAT、テトラクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、クロロホルム、ブロモジクロロメタン、ジブロモクロロメタン、ブロモホルム)
*2 DIN EN ISO 5495 基準に基づき、ジオスミン(土臭さ等の原因物質)の対比テストを実施。(BRITA GmbH 調査)

【MAXTRA+(マクストラプラス)カートリッジ概要】

- 製品名 : MAXTRA+(マクストラプラス)
- 販売開始時期 : 2017 年 8 月 24 日(木)
- 参考価格 : 1 個入り、2 個入り、3 個入り 全てオープン価格
- ろ過流量 : 0.17L/分
- ろ材の種類 : 活性炭、イオン交換樹脂
- 浄水能力(除去物質) : 遊離残留塩素/溶解性鉛/総トリハロメタン/2-MIB/CAT(農薬)
/テトラクロロエチレン/トリクロロエチレン/1,1,1-トリクロロエタン/クロロホルム
/ブロモジクロロメタン/ジブロモクロロメタン/ブロモホルム
- 交換の目安 : 8 週間に 1 回(1 日 3.5ℓ使用の場合)
- 取り扱い店舗 : 全国の主要スーパー、主要ホームセンター、専門店、家電量販店など

【お客様からのお問い合わせ先】

ブリタカスタマーセンター 0570-001179
(平日 10:00~17:00、土日祝日、年末年始を除く)

【BRITA について】

ブリタは、1966 年ドイツで誕生。
現在では、25 の子会社、45 以上のパートナーシップのもと、
世界 66 カ国で広く親しまれている浄水器のリーディングブランドです。
欧州では家庭用浄水器だけでなく、
業務用ろ過システムの開発、製造、販売も展開しています。
会 社 名: BRITA Japan 株式会社(ブリタ・ジャパン株式会社)
本 社: 東京都中央区銀座 3-15-10 菱進銀座イーストミラービル 7F
ウェブサイト: www.brita.co.jp

